

(一財)長崎県剣道連盟

広報誌 第5号

剣道だより (KENDO Nagasaki)



水晶の念珠つめたき 大暑かな (日野草城)・・・「大暑」(たいしょ)

西日本を襲った記録的豪雨は岡山県、広島県を中心に6府県で多大な被害を及ぼしました。また、炎天下の被災地では、警察や消防などが捜索・救助や復旧作業に全力を挙げています。今回の豪雨では活発化する前線の影響で、近畿や四国を中心に記録的な大雨が続きました。各地で土砂崩れや河川の氾濫が相次ぎ、大きな被害がでました。大暑とは、7月23日頃を言います。次の節気である「立秋(りっしゅう)」(例年8月7日または8日頃)までの期間も同様に大暑と呼ばれます。大暑とは文字通り一年中で最も暑さが厳しくなる頃。連日の暑さで大変な時ですが、花火大会や盆踊り、お祭りなど、楽しい夏の行事が行なわれる時期でもあります。夏バテしないように「天ぷら」を食べ、夏の土用に「鰻」を食べる風習もあります。この時期の花と言えば、太陽の花である「向日葵(ひまわり)」その他に「日輪草(にちりんそう)」「天竺葵(てんじくあおい)」「日車(ひぐるま)」などの別名があり、まさに夏を代表する生命力にあふれた花です。夏の暑さを表す言葉として、他にも「酷暑」「炎暑」「極暑」「猛暑」などがあります。気象用語として、最高気温が25度以上の日を表した「夏日」30度以上の「真夏日」35度以上の「猛暑日」と言われています。



写真: ひまわり

報告(1)・・・第10回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 3位 入賞

標記大会が平成30年7月14日(土)、東京都の日本武道館で開催されました。本県は2015年に準優勝した以来、3位入賞を果たしました。各都道府県代表の47チームによる団体トーナメントで実施されました。

福岡との準決勝は残念ながら0-2で敗れました。大将の野上麻佐代(長崎)が優秀選手に選ばれました。

優勝 福岡県、2位 熊本県、3位 長崎県、岡山県 ベスト8 京都府、高知県、埼玉県、鹿児島県

準決勝戦 ○福岡県0-2長崎県×
 準々決勝 ○長崎県1-1京都府×
 3回戦 ○長崎県2-0群馬県×
 2回戦 ○長崎県1-0愛媛県×
 長崎県チーム
 監督 梅田福一郎
 先鋒 松田美結女(島原高校)
 次鋒 杉本唯子(国学院大)
 中堅 渡邊綾乃(長崎県警)
 副将 中村久美子(学剣連)
 大将 野上麻佐代(長崎市剣道協会)

○福岡県 2-0 長崎県×
 先鋒 ○妹尾 メー 松田×
 次鋒 △佐々木 ドーコ 杉本△
 中堅 △糸山 ー 渡邊△
 副将 ○徳留 メー 中村×
 大将 △川野 ー 野上△



写真: 3位入賞の長崎県チーム →

報告(2)・・・第52回全日本女子学生剣道選手権大会 藤崎薫子(島原高→明治大) 優勝

標記大会が平成30年7月7日(日)、東京都の日本武道館で開催されました。本県島原高校出身の藤崎薫子(明治大)が見事優勝を果たしました。ベスト8には竹中美帆(島原高→筑波大)が入賞を果たしました。

【決勝】
 ○藤崎(明治大)(コ 延長)佐藤(法政大)×
 【準決勝】
 ○藤崎(明治大)(メ 延長)井手(国土館)×
 ○佐藤(法政) (ド 延長)桑野(日体大)×
 【準々決勝】
 ○藤崎(明治大)(コ) 竹中(筑波大)×
 ○井手(国土館)(メ) 村田(鹿体大)×
 ×横澤(大体大)(メメ) 佐藤(法政大)○
 ×小松(明治大)(メ) 桑野(日体大)○



写真: 優勝の藤崎薫子



写真: 優勝の藤崎薫子(島原高→明治大)

報告(3)・平成 30 年度 長崎県剣道選手権大会(男子・女子)

標記大会が平成 30 年 6 月 17 日(日)、長崎県立西陵高等学校体育館において(一財)長崎県剣道連盟主催、(公財)KTN スポーツ振興財団後援で開催されました。好天に恵まれ梅雨らしからぬさわやかな風も入りこむ剣道日和となり、県内各地から集った精鋭が選手権大会にふさわしくレベルの高い熱戦を繰り広げました。

【男子優勝】白鞘甲大(県警)優勝者は 11 月 3 日(祝)、日本武道館で開催される第 66 回全日本剣道選手権大会に長崎県代表として出場します。【女子優勝】野崎優花(学剣連)優勝者は 9 月 23 日(日)、長野県で開催される第 57 回全日本女子剣道選手権大会に長崎県代表として出場します。

【男子結果】			【女子結果】		
優勝	白鞘 甲大	長崎県警	優勝	野崎 優花	学剣連
第二位	藤山 光治	長崎県警	第二位	中村久美子	学剣連
第三位	北浦 裕介	長崎県警	第三位	田添 千尋	西陵高校
第三位	大久保 寛	長崎県警	第三位	土居 裕佳	学剣連
ベスト8	山 添 匠	長崎県警	ベスト8	諸岡 花音	日大高校
ベスト8	畝本 辰朗	長崎県警	ベスト8	吉武 美熙	日大高校
ベスト8	川本 和裕	長崎県警	ベスト8	渡邊 綾乃	長崎県警
ベスト8	田 尻 航	長崎県警	ベスト8	山口 菜摘	西陵高校



写真：優勝 野崎優花、白鞘甲大

剣道協会講習会を訪ねて(1)・・・佐世保剣道協会 「武道家のための居合道セミナー」

標記の講習会が平成 30 年 7 月 15 日(日)、長崎県立武道館(佐世保市)において開催されました。本講習会の居合道セミナー「武道家のための居合道」は佐世保市剣道協会主催で剣道人のための居合道講習会ということで実施されました。佐世保市剣道協会から居合道部長と全日本居合道大会強化選手が講師として招聘されました。講習会には剣道八段1名、剣道七段、六段、五段の方々が約 20 名参加されました。講習会は午前中、居合道修業の目的、刀の名称と刀の取り扱いの講話の後に実技を行いました。実技では着装、足さばき、納刀、手の内、刀の振り方など基本的な動作、所作、五業の構えなど日本剣道形と全日本剣道連盟居合道の類似点と違うところなどを実技を交えながら行いました。居合道セミナーテキストは要点をわかりやすいように編集したものを利用して解説しながらの講習でした。実技では最初に無双直伝長谷川英信流の組太刀の位を実演、古流演武では全日本剣道連盟居合を本年度の全日本居合道大会候補選手が演武を披露しながら説明を行いました。また、呼吸法や足さばきでは剣道八段、七段の先生方も熱心に取り組んでいました。講習会参加者が自分の剣道修業に居合道の良いところを取り入れようとしている姿勢には頭が下がる思いがありました。最後には全日本剣道連盟居合一本目「前」を見事に全員が班ごとに披露できるまでになりました。これからのような剣道と居合道が互いの良いところを認め合う講習会を実施できるようになりたいと感じました。

資料① 刀法の基礎知識 永江又三郎著		
資料② 「居合道と日本人の心を学ぶ」		
資料③ 武道セミナー居合道資料	写真：講習者集合写真	写真：小太刀の「手の内」と「受け流し」
i) 居合道の概要		
ii) 全日本剣道連盟居合		
iii) 居合道修業の目的		
iv) 居合道の気剣体一致		
v) 正座の姿勢と座礼	写真：刀の切り付けと足さばき	写真：納刀(のうとう)の所作
vi) 刀の名称		
vii) 気位・品格のある美しい武道		
実技① i) 古流 組太刀の位		
ii) 着装、すり足、手の内		
iii) 構えの基本		
(上段・下段・脇構え・八相)		
iv) 抜き付け、切り付け、納刀		